

M2の新作、最強バージョンRX-7の全身をキャッチ!

平成7年2月1日発行(毎月1日発行) 第5巻3号 通常200円
昭和56年8月3日第233号郵便物認可

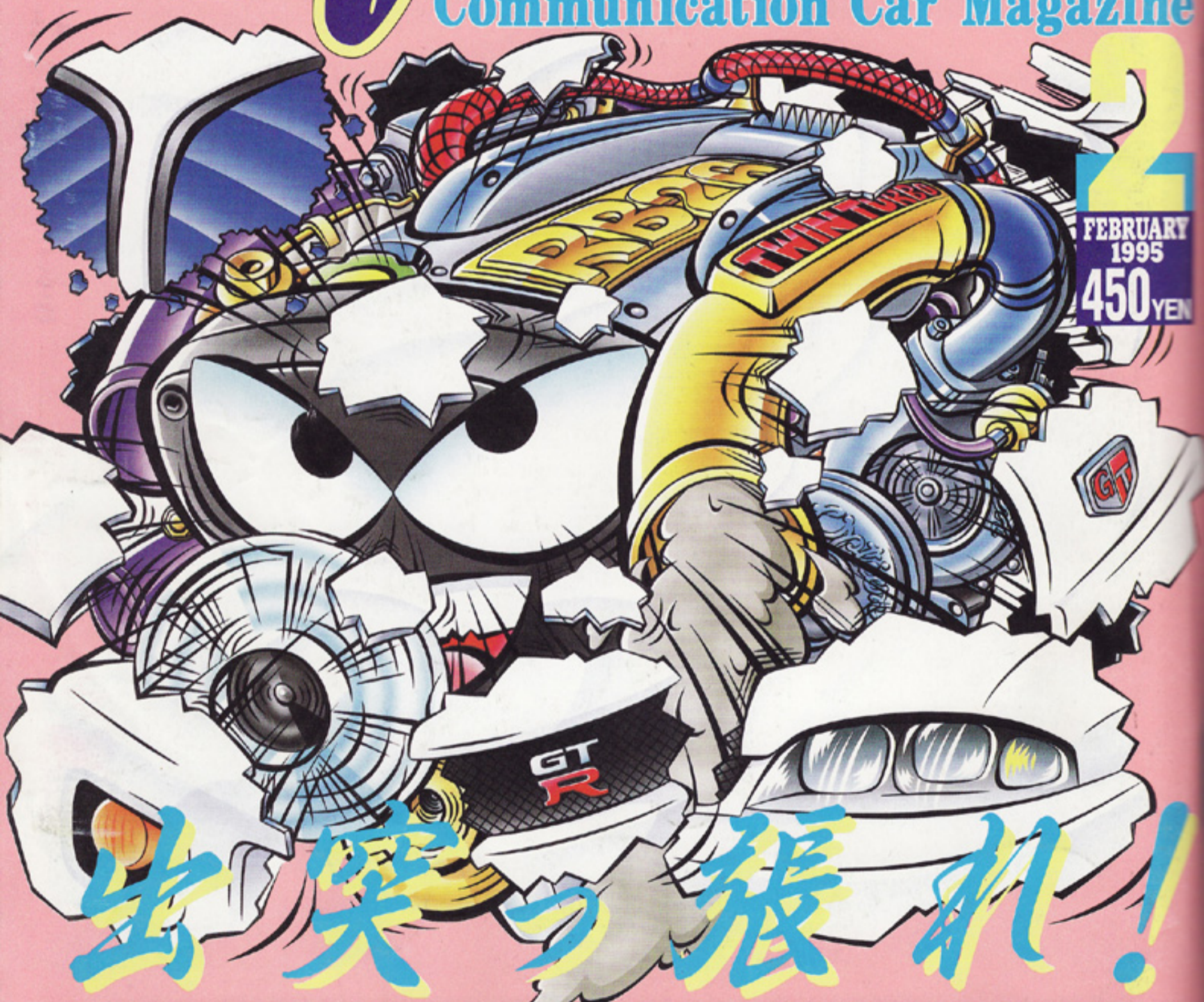
おんぷん!

Carputer

Communication Car Magazine

2

FEBRUARY
1995
450 YEN



出突っ張れ!

東京オートサロン'95直前ナマ本番ホット情報

95年・最新チューニングのすべてを速攻覗き込み・熟成のパワー&カスタムメイク、新ターゲットはこう作る!

初めてでも気軽に買える、
機能アップ・パーツ活用特集

ターボ&メカチューン・ストリート最高速サーキット報告
スカイライン/180SX/スーブラ
ロードスター/アルト/RX-7他

Y33 TRY FORCE DTM VERSION

かなりのシャコタンだが、フェンダーの折り返しをカットしているので、タイヤは当たらない。現時点でもノーズの動きはクイックで、ステアリングの手応え感もまずまず。意外とサーキットでもイゲルんじやないかな。



シンプルで美しいアルミパイピングの下に、GT2835Sタービンが納まっているのだ。現時点での最大出力は、ブースト1.3倍/分で、約450psだ。



特注フルレカロ仕様は、フロントガレカROSEで一脚66万円。総額200万円は下らないであろう豪華な室内。「〇ん〇ん風のガラやるやネライやねん」。



リアアッパー部には、パープルアルマイトが施され、「ファンタムくん、で〜す」ってな主張が。ちなみにフロントサスは、「どっかのダウンサス1巻カット仕上げや」。

TEST ON ROAD

DTMエッセンスを取り入れた
B1Gセダンの新レーシー路線を主張
タービンだつてGT2835Sだつて！



もともとこのクルマはグランツーリスモだったものを、フロント回りをプロアムにコンバージョンしてある。フロントバンパーポイラーの形状も若干異なり、プロアム用の方が若干大きい。バンパーポイラーの価格は、16万8000円。前置きインタークーラーはワンオフで製作。



硬派な造形を魅せるサイドステップ(11万8000円)。ちなみにフロント、サイド、リアバンパーのセット価格で45万円(リアスポイラーは別)となる。

かなり効きそうなリアバンパーポイラー(価格18万8000円)、ディフューザー部から顔のモカせる、太ッといDTM風100mm×2本出しテール。リアスポイラー(価格10万円)ともマッチングは抜群だ。残念ながらマフラーはワンオフ。



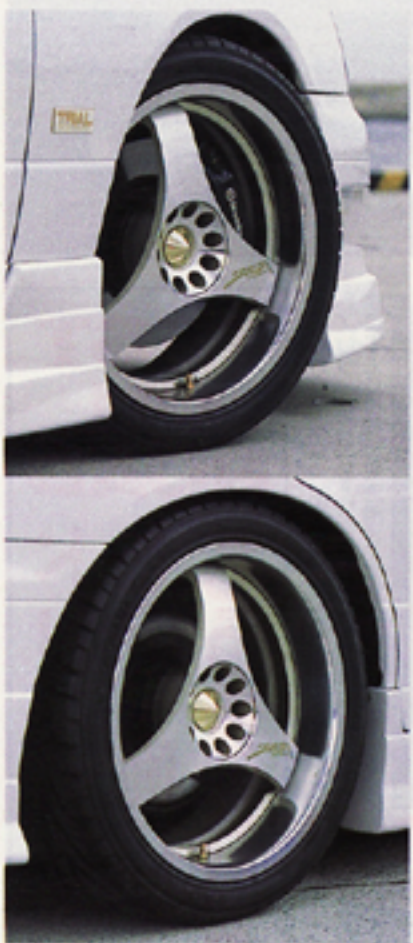
ポッキーがバクッた
DTMマシン流迫力美を
ジックリと味わってくれ！



「どう、キマッてるでしょ」と、トライアルのポッキー牧原氏。今回は一生懸命、超時に減シワを作る練習をしていた。

このY33は巷にあふれているような、外観だけのヤワなチューンドセダンじゃないぜ！
なんたって、ワンオフの(いまのところ)パイピングに、タービンはHK SのGT2835S(アクチュエーター仕様)が組み込まれ、Z32用エアフロが計測した吸入空気量から、オリジナルセッティングのCPが550ccインジェクターを稼働させると、ブースト1.3kg/cm時に、なんと450psを発生しちゃうという、バカッ速なB1Gセダンなのだ。
外観だって、イマ風ベタ車高マッ黒けオドロ迫力カーとは、チト路線が違うってのは一目瞭然だろう。
迫力っていう点では一致するけど、その種類が違う。機能美的迫力っていうのかな、なんか、戦うクルマ。ってムードが全身にたちこめている。
コイツにもっと、派手なオーバードエンダーをつけてGT選手権にエントリーしても、全然違和感ないよね。そんなクルマに仕上がっているのだ。

リミット7000rpmまでの ガッチリ加速、 こりゃ～速いわ!!



ホイールはオリジナルブランドの、トライフォースゼルダ。色がシャンパンゴールド仕様のプレミアムだ。タイヤはアドバンネオバ。フロント235/40-18、リア255/35-18。



実際に乗っても速い。ゼロヨン仕様として伸び側減衰力をほぼ。ゼロに設定してるリアのクアンタムショックと、ATのキックアップのタイムミングも絶妙にマッチングして、グッノとアクセルを踏みつけると、そのままケツが。ビターッ。となったままズンズン加速していくのだ。

伸び側減衰を弱くするのはドラッグの定番だけど、シフト時のパワーの抜け具合とテールの沈み具合がマッチングしていいと、いつまでもフロントが。ビヨコタン、ビヨコタン。となってしまうのだ。このへん、ゼロヨン仕様としてはうまい仕上がりのだ。

しかもATを「POWER」モードにしておくと、レブリミットの7000rpmでキツチリとシフトアップする。で、4000rpmからブーストが急激に立ち上がってきて、グーッ。ときたすと、そのまま7000rpmまで。ガッッ。とキツチリ持ってかれるのだ。こりゃ速いわ!

このとき、ブーストは約0・98kg/cm²までかかっていたから、だいたい400psちよっとかな」といったところだそう。

それにしてもアクセルを抜けば、バビユッ。と(ブローオフが)叫ぶし、グウオロオオッ。って排気するマフラーだって、けっこうイイ感じの音。気分はなかなかハイですな。

「ま、アツビ半分、本当はそれ以上のクルマやねん。メーカーのやりたかったY33ってのは、本当はこないにたかったんやないかなって、想像しながら作っていったクルマや」とトライアルのポッキー牧原はいう。

んー、そうは思わないけど、レーシ一路線のエアロは新鮮、走りや速い!。裏ニスモ。とかあったら作りそうだな、こんなヤツ。

ベンスケ道五十三次

GRAMPUS EXPRESS

放浪記



おめでどうございまーす!

染之助・染太郎ばかりにあいさつ決めたらお年玉もらえーもらった? もらったら即、ベンスケに会いに行くゾー行ったら楽しい。楽しかったらゴリラみたいに胸を叩いてウッホッホ!! こんな猪突猛進な生き方、それがベンスケ精神・レッツGO!



10月22日(土)

ビットロード・マルシン

〒399-07 長野県塩尻市広丘野村角前1947
☎0263-52-5740

ビットロードさんはスッゴクきれいで大きな建物。駐車場にもゆとりたっぷりだから、休日にはクルマでお出かけしよ、そうしよ。

工業地帯にドーン!! ぞびえ立つビットロードマルシン。最初はタイヤ専門店だったけど、今ではエンジンだってバッチリOKの頼りになるお店なめです、オーホッホ。



この日、結婚式を挙げてそのままベンスケに会いに来たというお目出度カップルは、白鳥幸一&美穂さん夫妻。おめでとー!

10月28日(金)
トライアル南大阪
〒591 大阪府堺市八下町4-102-9
☎0722-54-7039

ホットドッグや焼きとり、豚汁の無料サービスは聞いたことがあるけど、なぜ今「湯豆腐」?

トライアルの記念すべき行事に地元青年団も全盛協力。左は青年団シニアの牧原くん。

トライアルのスタッフが作ってくれた湯豆腐とたこやき、ベリーゲータイストでした。なんでこんなにウマかって牧原さんに聞いてみた。「日本全国からたこやき作りのプロを集めて社員にしているからな」だって。



ターツ!!



今日もみんなの協力、イベントは大成功。奈良のとしやん、いっぱい手伝ってくれてありがとう。



10月30日(日)
三栄書房大感車祭
〒877-03 大分県日田郡上津江村大字上野田
☎0973-26-1111

三栄書房主催のファン感謝デーは大盛り上がり。ベンスケ恒例のジャンケン大会にも人山の黒だかり(詳しくはOPT1月号のとーりノ)



ボキヤキヤキヤ……!



10月29日(土)
HKSショールーム COVE
〒816 福岡県福岡市博多区西月隈1-209
☎092-471-7562

ベンスケ危うし! 中国道は坂が多いから時速80km/hまで後退だよー。なんとか辿り着いたHKS COVEには黒山の人だかり、来た甲斐があったよ! ベンスケ隊はCOVEさん主催のビンゴに挑戦、見事オイルをゲット、そのままジャンケン大会の景品にしたのだ。

坂本友絵ちゃんはAE101レビンに乗ってるのヲ、足まわりをRS☆Rで決めて、只今走り屋見習い期間、だつて。



ベンスケは夕方からおジャマしただけど、バイバイする8時になってもこんなに沢山の人が集っててくれたのサ。